

都市の公共政策と法制度  
(後期水曜7限)

担当教員： 明石達生

1. 講義の目的

この講義は、現代日本における都市政策のポジションと、その実現手段となる法と行政制度について、これらを論ずる際に必要となる基本知識とものの考え方をひとつお理解し、併せて今日の問題を幅広い視野から筋道立てて論ずるための背景知識を獲得することを目的とする。

講義では、政策・制度の表面的な知識ではなく、それらを成り立たせている根源的な理屈を中心に説明することとしており、聴講生はこれを聴きながら社会制度のあり方に関する自分自身の考えを深めるとともに、短時間ではあるが講義後の受講生と教員との討論を通じて政策・制度のあり方と変更提案の方向性を検討し、知識と論理に裏打ちされた各人独自の視座による政策提案力の形成を目指す。

2. 講義日程

講義日	時間	講義主題	担当講師
10/05	7限	都市計画の提案制度	明石達生
10/12	7限	都市農地をどう見るか？	明石達生
10/19	7限	建築基準法集団規定の本質	明石達生
10/26	7限	地区計画の活用技術	明石達生
11/02	7限	インセンティブ制度の展開	明石達生
11/09	7限	「地」と「図」の都市計画	明石達生
11/16	7限	住宅セーフティネット	明石達生
11/23	なし	(勤労感謝の日)	
11/30	7限	地域福祉と都市自治体	明石達生
12/07	7限	建築紛争と景観論争	明石達生
12/14	6・7限	東京の都市再構築～渋谷再開発を中心に～	岸井隆幸
12/21	6・7限	(6限の授業)	
01/04	7限	都市づくりと住民投票	明石達生
01/11	7限	コンパクトシティのその後	明石達生
01/18	7限	受講生有志の皆さんを講師とする回	受講生有志
01/25	7限	PPP/PFIの最先端	町田裕彦
02/01	7限	都市・まちづくり政策の展望	明石達生

3. 成績評価

出席点とレポートによる。

4. 講師(敬称略)

明石達生 東京都市大学都市生活学部教授、  
元国土交通省職員、博士(工学)

岸井隆幸 日本大学土木工学科教授、  
元日本都市計画学会会長、元国土交通省職員、博士(工学)

町田裕彦 (株)日本経済研究所理事、東洋大学大学院経済学研究科客員教授  
元国土交通省職員、博士(経営学)